

第 119 議会の知的財産関連委員会の要職が決定

2025 年 2 月 4 日
JETRO NY 知的財産部
蛭田、田畑

第 119 回米国連邦議会（2025 年 1 月 3 日から 2 年間）において、知的財産関連の課題に取り組む主要な議員が決定した。

米国上院司法委員会は、2 月 3 日、同委員会の下部組織となる小委員会のメンバーを公表した¹。

知的財産小委員会の委員長には、前 118 回議会において同小委員会のランキングメンバー²を務めた Thom Tillis 議員（ノースカロライナ州選出、共和党）が就任した。また、新たなランキングメンバーには、前小委員会のメンバーであった Adam Schiff 議員（カリフォルニア州選出、民主党）が就任した。前委員長の Chris Coons 議員（デラウェア州選出、民主党）は、委員会メンバーとして残っている。

米国下院司法委員会は、2024 年 12 月 30 日のプレスリリースにおいて、法廷・知的財産・インターネット小委員会の委員長として、Darrell Issa 議員（カリフォルニア州選出、共和党）が就任する旨を公表した³。同小委員会のメンバーはウェブサイトで紹介されており⁴、Hank Johnson 議員（ジョージア州選出、民主党）がランキングメンバーとして再任されている。

第 118 議会では、特許適格性（特許法 101 条）に関する法案や、USPTO 特許審判部（PTAB）改革法案などが審議されていたが、法律の成立には至っておらず、知的財産関係者からは、これらの法案の行方が注目されている。

なお、第 118 議会の会期末が近づいていた 2024 年 12 月 17 日に知的財産関連の法案 1 件に大統領が署名し、法律として成立している⁵。

この法律は、上述の Coons 議員により法案が提出されたものであり、個人発明家や中小企業が不正に料金の減免を請求すると本来罰金が課されるが、悪意なく誤って請求を行った場合には、その罰金を免除する旨を定めるものである。

（以上）

¹ 上院司法委員会によるプレスリリース

² 野党筆頭委員であり、委員長と並ぶ要職。

³ 下院司法委員会によるプレスリリース

⁴ 下院法廷・知的財産・インターネット小委員会メンバー

⁵ <https://www.congress.gov/bill/118th-congress/senate-bill/3960>